

協議内容・キーワード等	
小学部	<p>「今ある地域の人材との関係を深める」</p> <p>＜話し合われた内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在様々な団体等と連絡が十分に図られているため、今行っているお囃子会の太鼓の音楽の学習や、芸術家の図画工作の学習をより深めていくとよいと思う。</li> <li>・お囃子会のアンケートでは、「会 자체も来校を楽しみにしている」との感想を頂いた。このようにお互いに良い関係を継続していくことが大切であると思う。</li> <li>・活動をSNSなどを通して広く発信すると、新しい人材発掘にも繋がるかもしれない。</li> </ul>
中学部	<p>「身近な地域との結びつきを広げる」</p> <p>＜話し合われた内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「クリーン＆ウォーキング活動」を繰り返し行ってきたことで、地域と学校・生徒の距離が縮まっていると感じる。以前よりも地域の方も生徒もお互いの感覚が変わっていると感じる。</li> <li>・地域の方が学校に気軽に来ていいんだ、という認識や理解につながっている。</li> <li>・地域活動は、「広げ過ぎず」「満遍なく」「楽しみあえる関係」が大切で、無理せず長く続けるためには、「活動」や「適切な時期」も考える必要がある。</li> <li>・安全に気をつけながら、今後も継続して取り組んでほしい。</li> </ul>
高等部	<p>「障害者理解を深めるための情報発信」</p> <p>＜話し合われた内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSでの発信や、ポチ袋などの製品に本校紹介のQRコードを付けたり、各企業へカレンダーとかで動画QRコードや実習の日程を載せたりすることで知ってもらうきっかけになる。</li> <li>・ワークキャリア実習や、デュアル実習を行うことで、校外での活動が生徒の成長につながっている。また、企業としても障害者雇用についての理解が深まっている。</li> <li>・企業の職員研修で特別支援学校一日体験をすると障害者理解につながのではないか。</li> </ul>